

# 平成24年度職員提案の流れ

## 提案の募集

- ・6月5日～7月6日の期間で募集
- ・43件(フリー部門:34件、テーマ部門9件)の提案の応募

## 一次選考

- ・7月中旬において、事務局(行政管理課)による書類選考を実施
- ・43件⇒21件に選抜

## 二次選考

- ・8月上旬～中旬において、提案審査会委員5名による書類選考を実施
- ・21件⇒6件に選抜

※職員提案審査会委員は市長、両副市長、企画部長、総務部長

## 最終選考

- ・9月3日において、提案審査会委員5名によるプレゼンテーション選考を実施
- ・二次選考で選抜された6件に対し、**市長賞・1級・2級・3級・努力賞**の上位賞を決定
- ・二次選考で最終選考へ選抜されなかった提案10件を**奨励賞**に決定

## 表彰式

- ・10月5日において、上位賞受賞者へ市長より表彰
- ・表彰後、市長と上位賞受賞者の懇談を実施

# 各賞受賞提案一覧

## 《上位賞》

部門	件名	提案概要	賞
フリー	契約事務及び小田原市契約事務提要の電子化	紙媒体でのみ庁内配布されている小田原市契約事務提要を改訂し電子化する。また、契約事務標準化システム(契約種類と予定価格など必要事項を選択すれば、誰でも時間をかけず、契約事務書類を正確に作成することができるようなもの)を作成する。	市長賞
フリー	わんぱくシーの実施	磯遊びに関する注意、漁業調整規則に関すること等の漁業経済や沿岸利用者としてのルールを学習する場として市内の地磯におけるフィールドワーク「わんぱくシー」を実施する。	1級
テーマ	政策研究プロジェクトチームの結成	各部局から主任・主査級職員を1～2名程度選抜し、2～3のチームに分け、各部局内の問題や課題を話し合う中で、政策を立案させるとともに、その政策を実行させる。	2級
フリー	庁内インターンシップ制度の実施	職員が将来的な異動希望先の業務を現所属において短期間経験できる「庁内インターンシップ制度」を実施する。	3級
テーマ	イベント連携・情報発信システムの構築について	各課主催の事業(イベントや行事)、または県、国や諸団体との共催の事業について、不特定多数の来場者を見込む事業を掲示板に書き込む。職員がいつ、どんな内容の事業がどのような会場で行われるのか情報を知り得ることで、同じ時期に事業が重ならないようにする、共催を検討するなど工夫でき、事業における集客率を向上させることができる。	努力賞
テーマ	各課の備品の有効活用について	各課の備品で常時使用しないものを他課に貸し出すほか、他課の希望もない場合で市民の希望のあるものは市民に貸し出す(受益者負担もあり)。	努力賞

## 《奨励賞》

部門	件名	提案概要	賞
テーマ	市民サービス向上に向けた取り組みについて	各所管の事務内容を把握し的確な市民対応を行うために、全庁的に勉強会を開催する。	奨励賞
テーマ	什器(イベント用品等)の庁内レンタルについて	公開羅針盤を活用し、各課で管理している什器等(イベント用の用品等:(例)簡易テーブル、のぼり旗ポール、パーティションポール、展示用敷き布、数取器など)の情報を共有し、庁内でレンタルしやすくする。	奨励賞
フリー	ふるさと納税のカード決済と特典追加	ふるさと納税の推進と利便性向上のため、ホームページからふるさと納税(寄附金)の支払いをカード決済できるようにし、一定額以上の寄附について名産品の詰め合わせを特典としてつける。	奨励賞
フリー	時間外手当のシステム化	職員の時間外記録を入力すると自動的に月例報告が完成するシステムを導入することで、休日勤務などの複雑なケースの計算誤りを防ぐ。	奨励賞
フリー	記念日休暇制度の実施	年次有給休暇取得率を向上するため、あらかじめ年初に職員個々が設定した誕生日・結婚記念日等の「記念日」に年次休暇を取得させる「記念日休暇制度」を導入する。	奨励賞
フリー	採用二年目職員の職員提案の必須化	新採用二年目の職員からの最低1件以上の職員提案を必須とする。	奨励賞
フリー	料金等算出シュミレート(保険料、住民税等を算出)	必要項目(収入や控除関係)を入力するだけで、住民税や住民税を基に算出される保険料等を自動で算出できるシュミレーターを作成し、ホームページに掲載する。	奨励賞
フリー	庁内蔵書の共有化	各所属で購入した参考図書等をデータベース化し、他所属所有の図書を自由に検索し、貸し借りができるような仕組みをつくる。	奨励賞
フリー	“二宮尊徳の思想及び記録”を世界記憶遺産(Memory of the World)へ推薦しよう	“二宮尊徳の思想及び記録”を世界の記憶(Memory of the World、世界記憶遺産)へ推薦し、その登録を目指す。登録の効果による尊徳の思想やその業績の普及を図り、郷土の偉人を顕彰し、ひいては郷土の歴史と文化を広く知らしめ、もって小田原の魅力を高めるものである。	奨励賞
フリー	契約事務におけるコンプライアンスの徹底と業務軽減の一体的改善	契約書類を作るときに、金額、契約種別などを選択すると記入が必要な事項が表示され、それに沿って入力すれば、必要書類の打ち出しができるシステムを作成する。	奨励賞